

■トピックス

RPS法小委員会（第2回）

－風力に関して、森代表理事が発表！！－

日本風力発電協会 事務局 齊藤 長

去る11月29日水曜日、経済産業省が主催する「総合資源エネルギー調査会 新エネルギー部会 RPS法小委員会（第2回）」開催され、各電源（風力、太陽光及びバイオマス）における開発可能性、コスト見通し、関連施策等に関する有識者ヒアリング、委員からの発表が行われました。

風力に関しては、有識者として日本風力発電協会の森代表理事が「風力発電のポテンシャルと費用対効果」に関して発表を行いました。

概要などは、<http://www.meti.go.jp/committee/summary/0003936> を参照願います

今年の12月末から1月の間に、2010年から2014年のRPS制度などに関して概要が公表され、パブリックコメントを求められると思われしますので、協会からも案内しますが、経済産業省のホームページを注意深くチェック願います。



「風力発電のポテンシャルと費用対効果」

2006年11月29日
有限責任中間法人 日本風力発電協会
代表理事 森 輝幸

1